

お知らせ

緊急事態宣言が解除され、長澤登山教室の活動再開から1ヶ月余りが過ぎました。幸い長澤登山教室の周辺では今のところ、何ごともなく無事過ごしています。

しかしながら、事態は楽観視できるものではありません。東京を中心に急速に新規の新型コロナ感染者の数が増加しています。PCR検査の数が増えているから陽性者の数も増えるのは当然という意見もありますが、陽性率の増加（日にち・地域によっては40%を超える場合も）や、感染経路不明者の割り合いが増加しているなど、厳しい状況です。

このような現実に対して、政府の対応は司令塔の役目を果たすどころか、責任を地方自治体や、国民個人に押しつけていると僕は感じています。このコロナウイルスも自己責任とでもいうのでしょうか。そうした政府の姿勢を反映しているのか、感染した人や感染源になったところを悪者視する意見が流布されている。とても恐ろしく、あってはならない風潮と思います。

とはいえ、いつまでも冬眠するように生きてはいけません。自己防衛しながらこのコロナ過の時代に向かって行きましょう。僕の所属している日本山岳ガイド協会でもガイド業務再開のガイドラインが出されています。長澤登山教室もそのガイドラインに則って、次のような新しい対策を行うこととしました。それは、長澤登山教室の企画に参加するにあたって「新型コロナウイルス感染症対策のための確認事項」という、長々とした題名ですが、文書の提出をお願いすることといたします。

これからは、企画に参加をお申し込み頂いた方には上記の書類をお送りしますので、それにご記入の上、参加当日にご持参頂きます。ご提出下さい。

専門家によれば、コロナに限らずこれからも感染症の流行は、避けられないとのことですが、みんなでこの災難を乗り越えていきましょう。皆様のご協力をお願いします。

2020/07/16

長澤登山教室・長澤 壽人